

NISA

NAGANO-PREF
INFORMATION SERVICE
ASSOCIATION

平成22年度広域関東地域イノベーションパートナーシップ推進事業

NISAセミナー「J-SaaS」 Software as a Service

中小企業の新しいIT活用法としての「J-SaaS」の活用紹介セミナー

一般社団法人 長野県情報サービス振興協会は、関東経済産業局から
「平成22年度広域関東地域イノベーションパートナーシップ推進事業」の実施機関として受託しました。

平成22年度関東経済産業局「地域新成長産業創出促進事業（広域関東地域イノベーションパートナーシップ推進事業）」
◆地域IT利活用推進環境整備・地域IT供給力向上実証開発併用型（環境整備・実証開発併用型）◆

聴 講 者 募 集

講演
テーマ

「J-SaaS (Software as a Service)」

中小企業の新しいIT活用法としての「J-SaaS」の活用紹介セミナー



講師：特定非営利活動法人OCP総合研究所 理事長 桑山 義明 氏

【講師略歴】

桑山 義明（くわやま よしあき）
特定非営利活動法人OCP総合研究所理事長、シーガル代表取締役。信州大学工学部卒。中小企業向けのネット社会に対応した新しいビジネスモデル策定、企業のEC、IT化支援、人材育成などを手がける。さらに2004年6月、中小企業のEC、IT化を支援する「EC実践サポーターズ」（<http://ocp.jp/>）を17の企業・団体と共同で立ち上げ、「ネット社会対応シナリオ」、「ITインフラパック」などのサービスを展開。ハード、ソフト、コンサルティング、通信回線、24時間サポートなど、中小企業のIT化を総合的に支援する。

【主な著書】

『会社パソコン活用大事典』『仕事に活かす便利パソコン術』（以上、日本実業出版社）、『パソコン情報システム活用術』（日本経済新聞社）、『EC入門テキスト入門編』『EC入門テキスト応用編』（以上、日本商工会議所）、中小企業庁eラーニング事業『どこでも学べる中小企業のためのネット取引』（全国中小企業団体中央会）、マイクロソフト認定システムコーディネータ研修テキスト、日本商工会議所のEC実践能力検定試験公式テキストなど

■ 開催日：2010年8月30日(月)

14:00～16:00 (受付：13:30～)

■ 会場：ホテルモンターニュ松本 (40名限定)

松本市巾上3-2 (松本駅西口1分)

TEL:0263-35-6480

<http://www.hotel-montagne.com/>

■ 参加対象：旅館ホテル業、観光・その他中小企業関連のITユーザー、NISA会員

■ 募集人員：40名限定

■ 参加料：無料

■ 〆切日：2010年8月24日(火)

■ お申込み：参加申込書にてお申込み下さい。

■ お問合せ：NISA事務局 TEL:026-225-1123

FAX:026-225-1500 E-mail:info@nisa.or.jp

<http://www.nisa.or.jp/>

■ 主催：関東経済産業局

■ 実施：NISA 一般社団法人 長野県情報サービス振興協会
地域情報化委員会

■ 協力機関：長野県／(財)長野県中小企業振興センター／中小企業
応援センターながの／長野県ITコーディネーター
協議会／(社)信州・長野県観光協会／長野県旅館ホテル
組合会 (予定)

中小企業経営におけるITの利活用について ～SaaS・ASPとは～

特定非営利活動法人OCP総合研究所 理事長 桑山義明氏

政府の「e-Japan戦略」により、ITは社会・経済の基盤となっている。平成20年度の経済産業政策においても、IT基盤を利用していかに中小・小規模企業の生産性の向上を図るかに重点がおかれている。

パソコン・通信回線の価格が低下し、IT関係の法律等がネット社会に対応するなど企業活動におけるすべての接点がネットとなっており、企業内外においてビジネスインフラ整備のデジタル化が進んでいる。

こうしたビジネス環境の変化に伴い、中小・小規模企業においても、インターネット通じた外部との取引に対応するための業務の電子化が必須となっており、ITインフラの整備が急務となっている。

そこで、インターネットを活用したソフトウェア提供サービス「SaaS（ソース:Software as a Serviceの略）」を活用することにより、専門知識のない中小・小規模企業でも、安易かつ容易に、ITを活用した業務効率化を図ることが可能となる。

「ASP（エーエスピー:Application Service Providerの略）」との違いは、「ASP」では決まったアプリケーションを使用するのにに対し、「SaaS」では企業の業務にあわせカスタマイズが可能であるという点である。

「SaaS」を活用するメリットとしては、(1) インターネット環境があれば初期投資が不要、(2) 財務会計、電子メール等、業務に必要な様々なソフトウェアの購入、バージョンアップが不要、(3) システム開発・運用の専門担当者が不要等、中小企業・小規模企業においては、導入・運用費用、人材面での負担を最小限にすることができる。

●J-SaaSのサービス一覧

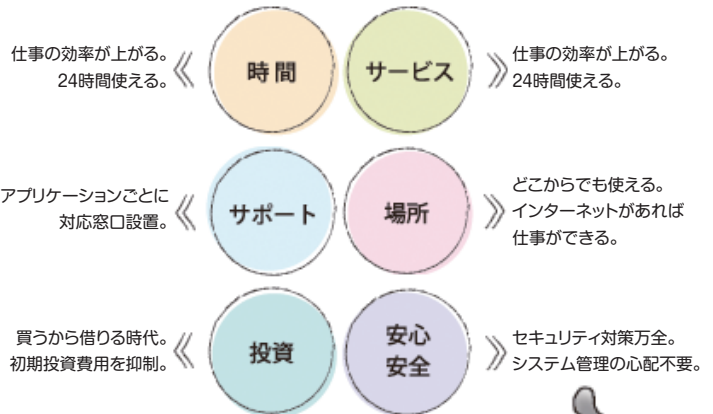
財務会計／経理／給与計算／Web給与明細閲覧／税務申告／グループウェア／セキュリティ対策／販売管理／プロジェクト管理／インターネットバンキング／社会保険手続き／顧客商談管理／仕入れ・在庫管理／EDI／CAD／データ配信／データ管理／省エネ管理／など(2010.07現在)

■J-SaaS (Software as a Service) とは

J-SaaSは、顧客管理、財務会計などさまざまな業務サービスを搭載、インターネット上で用途に応じてサービスを選んで利用することができ、業務効率化や売上への貢献が期待できます。経営者の抱える課題を解決し、IT活用の不安も解消できる強力な味方、それがJ-SaaS（ジェイ・サーズ）なのです。

SaaS (Software as a Service) とはインターネット経由で各種ソフトウェアを利用し、会計処理などが行えるサービスのこと。中小企業のIT活用促進により、経営力・生産性向上をめざすため、インフラを整備し、サービス提供の環境づくりを行ってきました。J-SaaSは、主に中小企業を対象に、財務会計などバックオフィス業務から電子申告までを一貫して行える、便利なワンストップサービス (SaaS活用型サービス) です。2009年3月31日にサービスの提供を開始し、経理や販売管理などさまざまなサービスにより、経営者の悩みを解決すると同時に、これまでITを活用するために中小企業が抱えていた課題も併せて解消します。「ビジネスチャンス拡大し、売上向上を図る」「定型的な業務を効率化し、コスト削減をめざす」「社員間での情報共有で風通しをよくする」などJ-SaaSは、より多くのサービスを提供することで、これからの中小企業経営に貢献します。

利用上の不安や悩みを解消



これなら
ウチでも大丈夫。



参加申込書

- ① Fax▶下記にご記入いただき、この用紙を **Fax:026-225-1500** に送信してください。
- ② E-Mail▶企業団体名・お役職・お名前を明記の上、**info@nisa.or.jp** までご連絡ください。

貴団体(貴社)名		TEL
貴団体(貴社)住所		FAX
御芳名	所属部署	御役職

ご不明な点やご質問があれば、NISA事務局 (TEL 026-225-1123) までご連絡下さい。

NISA 一般社団法人 長野県情報サービス振興協会 (関東経済産業局委託事業により作成)

